

## 第169回理事会議事録

1. 日時 : 2011年1月28日(金)午後6時30分～8時50分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル2F
3. 出席者:【出席14名】 細田博之、鳩山勝郎、平田眞、山口知也、ロバート・ゲラー、兼岩芳樹、神代高弘、齋藤陽子、清水康裕、田多井菊雄、寺本直志、中谷忠義、古田一雄、山田和彦  
【委任状提出1名】 勝部俊宏  
【欠席3名】 島村京子、難波田愈、久富浩  
【監事2名】 水谷建、宮内宏  
【事務局3名】 大政事務局長、高橋陽子普及事業部長、鈴木正人競技会事業部長代行  
(理事現在数:18名、定足数12名、本人出席14名、委任状提出1名)

### 4. 議事の経過及び結果

細田博之会長を議長に、清水康裕理事、古田一雄理事を議事録署名人に選任し、議題を逐一審議した。

第1号議案 第168回理事会議事録案の承認について  
議事録修正案を承認した。

第2号議案 2011年度予算案について  
大政事務局長より公益法人移行委員会のアドバイザーをお願いしているみずほ情報総研加藤修氏との業務委託契約の6ヶ月間の延長として63万円、福崎事務局員の2011年12月退職に伴う引継ぎ要員の臨時雇賃金として300万円の支出追加の報告があり、これを承認した。

第3号議案 Bridgemate II 売買契約について  
大政事務局長より前回の理事会後1月に入り、顧問弁護士より契約内容を売買契約に変更し、1月18日の日本での電波使用認証後、細田会長とBridge Systems社社長が契約書にサインをしたとの報告があった。  
改造および認証テスト費用の連盟負担分全額と製品代金の半額を送金済で、現時点でサーバー30台は到着済み、端末810台は理事会当日に香港から東京に到着しており、業者に通関手続きを依頼中との報告があった。  
売買契約書の内容について審議を行い、これを承認した。

長期契約書の内容についてゲラー理事から説明があり、第12条と第13条はJCBLが提示した日本の法律を優先とする内容とBS社が提示した内容が併記してあり、現在顧問弁護士の意見を待っているとの報告があった。今後顧問弁護士の意見を聞き、購入した機材が問題なく作動することをNECブリッジフェスティバルで確認後、次回理事会に改めて契約案を提出し、検討を行うことに決定した。

第4号議案 競技会規定／マスターポイント規則／公認ディレクター規則改正案について  
公認ディレクター規則については公益の観点からクラブディレクターは会員・会友資格を持たなくても資格を得られるように修正したと報告があった。競技会規則についてはJTOS対応時から施行することとし、これを連盟広報に公示することに決定した。  
競技会規定および公認ディレクター規則については提出された改正案について審議を行い、これを承認した。  
マスターポイント規則については神代理事よりマスター位の記載があるが、これはすでに表彰規定に記載されているとの指摘があり、表彰規定を調べた上で改めて提出することになった。

第5号議案 正会員申込について  
下記の1名の会友より提出された入会申請につき審議を行い、これを承認した。  
平田隆彦（会員番号 78254）

第6号議案 各委員会及び事業部報告

1. 企画委員会

平田委員長より今後5ヶ年計画、九州を含む組織について検討を行うグループの設置が決まったとの報告があった。

2. 人事委員会

神代委員長より前回の理事会で報告した高橋普及事業部長の定年退職について、1年間の雇用延長に応じたとの報告があった。今後人事委員会で契約条件などを詰める予定。

3. 九州プロジェクト

鳩山九州担当理事より前回の理事会で設置の決まった福岡ブリッジプラザおよび九州支部のあり方について検討するワーキンググループを編成し、2012年度予算編成時までに検討を行うとの報告があった。メンバーとしては鳩山担当理事、吉田正氏、関澤美穂氏の他、設立に携わった方を

考えているとの発言があった。

また鳩山九州担当理事より、1月27日開催の福岡委員会に出席し、APBF福岡大会までの活動方針について検討を行ったとの報告があった。

#### 4. 公益法人移行委員会

中谷委員長より定款修正案および役員報酬および費用に関する規則案についての説明があった。

正会員宛に送付した定款案について寄せられた意見について検討し、修正を行ったとの報告があった。

役員報酬および費用に関する規則案については公益認定申請時に必要になるため、公益法人協会の規則案を参考に新規に作成したとの説明があった。

1月22日開催の委員会から申請書の作成を始めており、3月開催の理事会に申請案の書類を提出するとの報告があった。

山田理事より日本棋院が公認申請を提出したとの情報を、連盟会友で日本棋院常務理事で公益認定担当の高野英樹氏から得たとの報告があり、社団と財団との違いはあるが、マインドスポーツの団体として申請内容は参考になるとの説明があった。

#### 5. センターサービス向上委員会

田多井委員長より発行の遅れている防災、救急マニュアルを、1ヶ月後を目途に作成し配付する事、またこのマニュアル配付が完了すると当初の目的を達成することになるため、今後の道筋をつけた上で来年度のうちに解散する予定であるとの報告があった。

#### 6. 代表選抜委員会

APBF日本代表ウィメンズチームのNPCとして伊藤陽一氏を指名する要請があり、検討の結果これを承認した。

#### 7. 競技委員会

12月23日開催のエンゼルレッドリボン杯高田馬場会場において、第2セッション集計時に大阪会場のスコアを含まない成績発表を行い、賞品授与には影響なかったが、後日出場者全員にスコア等を送付したとの報告があった。

#### 8. 普及事業部

- ・齋藤普及担当理事よりブリッジクラブにカードおよびビディングボックスを寄贈する計画は普及部会などで検討の結果寄贈を取り止め、地方の要望について調査を行うことになったとの報告があった。
- ・高橋事業部長より、NECブリッジフェスティバルでの初心者大会に首都圏以外のプレイヤーを招待する企画と、首都圏の初心者を3月に九州

リジョナルと併催される初心者退会に招待する企画について説明があった。

- ・地方大都市圏活性化プロジェクトとして、初心者を増やし会員増を目指す計画として、人口の割に会員増が伸び悩んでおり、初心者層が少ない関西の神戸地区をターゲットとして JCBL 主導でブリッジセンターを設立し、一定期間後に地元主体の運営体制に移管する方針について、プロジェクトリーダーの兼岩理事から報告があった。これについてゲラー理事からは福岡の例のように落下傘的な方法はどううまくいかず、核となるグループや人を見つけて援助すべきとの発言があった。また中谷理事からは関西の会員増とブリッジセンター設立とは結びつかないこと、現在大阪ブリッジセンターの火曜、木曜のゲームは成立していないのに、神戸にセンターを開設しても同様な状態になる可能性が高いこと、地元から神戸にセンターが必要という意見は聞こえてこないこと、収支予測が全くないことなどの問題点が指摘され、もし実行するならば 4~5 年は長すぎるため、1~2 年で収支の目途をつけるべきであるとの発言があった。また神戸在住の山口副会長から、芦屋クィーンズと神戸デュプリケートクラブをこの会場に移し、2 年間で 6 百万円の提供があればその後は自立できるとの発言があった。検討の結果今後 2 年間を目途にした収支予測を含めた予算案と運営に関わる人材についての資料を次回理事会に提出し、改めて検討することに決定した。また、中谷理事より神戸に新規センターを設立するよりも札幌、仙台など既存の地方クラブを補助すべきとの発言があった。
- ・山田広報担当理事より、JCBL ホームページリニューアルと 6 月 1 日に開設予定の APBF コングレス福岡大会のホームページ新規作成について 1 月 25 日に説明会を開催し、2 月 16 日に応募の会社がプレゼンテーションを行う予定との報告があった。また、四谷ブリッジセンター 2 階道路側の窓に看板を設置し、四谷ブリッジセンターが 4 分の 1 を負担をしたとの報告があった。また、スカイマーク機内誌への広告掲載の報告があった。
- ・12 月にユース練習会、選考会を行い 31 名の応募者から U26 に 11 名、U21 に 11 名を選抜し、3 月 5, 6 日に二次選考会を行うとの報告があった。

#### 9. 競技会事業部

鈴木事業部長代行より事業部活動状況及びシニアライフマスター 8 名、ライフマスター 8 名の資格取得者の報告があった。

#### 10. 国際交流事業部

NECブリッジフェスティバルへの参加48チームのリスト提示があった。大政事業部長からYeh Bros Cupへの日本代表チームの招待の連絡があった事について報告があり、APBF日本代表オープンチームの参加メンバーに航空運賃の75%を補助することを承認した。この大会は4月に開催されるため、来年度予算案に計上することに決定した。

山口APBFコンGRESS福岡大会実行委員会委員長より2012年のコンGRESS大会の日程について、重複の可能性があったWMSGの8月開催が白紙になったため、当初の予定から開始日を1日遅らせるのみとし、基本的には変更しないことに決定したとの報告があった。

#### 第7号議案 その他の議案

##### 1. 福岡大学ブリッジ講座

大政事務局長より1年間の福岡大学ブリッジ講座のカリキュラムについての報告があり、島村、平田理事が講師を行い、中谷理事にも講師を依頼中との報告があった。

##### 2. 理事選挙制度について

昨年同時期の理事会で理事選挙制度について検討する提案があったことが鳩山副会長から報告があり、公益法人移行委員会で検討の上、次回理事会で検討し4月の理事会で決定することになった。

##### 3. 四谷BCでの喫煙について

水谷監事より、連盟主催競技会ではセッション中1回喫煙可としているが、テーブル数の多い時の喫煙の位置について、出入口の近くに煙が流れてこないように配慮を求める発言があった。大政事務局長よりなるべく灰皿を奥に設置するようにして、プレイヤーに出入口近くで喫煙しないようにアナウンスすることとし、それでも改善しない場合は、セッション途中の喫煙時間を廃止するとの発言があり、これを承認した。

##### 4. 次回以降の理事会開催について

次回は3月25日に、次々回は4月22日に開催する。

当日配布書類：第1号議案「第168回議事録修正版」

第3号議案「Technical Regulations Conformity Certificate」 「Long Term Sales and Purchase Agreement」

第4号議案「公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟定款案」  
「役員報酬および費用に関する規則」

第6号議案「第2次5ヶ年計画「地方大都市圏活性化」プロジェクト今後

の進め方について」  
「福岡大学寄付講座カリキュラム予定」  
「The Roster of the 16<sup>th</sup> NEC Cup」

平成 23 年 1 月 28 日 (2011 年)  
社団法人日本コントラクトブリッジ連盟  
第 169 回理事会  
議 長

議事録署名人

議事録署名人